

大阪労働局発表
平成28年8月9日

【照会先】
大阪労働局 職業安定部 職業安定課
(代表電話) 06-4790-6300

報道関係者 各位

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

＜平成27年度総合評価の結果等の発表＞

～ハローワークの“業務の見える化”で

サービス向上を目指します～

大阪労働局（局長：苧谷 秀信）では、誰もが活躍できる良質な雇用機会を確保するため、平成27年度から全国のハローワークをポイント化して比較する「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」を実施し“業務の見える化”を図っております。

つきましては、平成27年度のハローワークごとのマッチング業務の成果、総合評価の結果、安定所が実施した各種の取組の結果及び業務改善の実施状況等を発表いたします。

大阪労働局・ハローワークでは、引き続き現下の情勢に対応した対策・取組を実施してまいります。

1 「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」概要

全国のハローワークを11のグループに分け、目標に対する達成状況等によりポイント化を行い、グループ内での相対評価を実施し、その評価結果等を踏まえて、継続的な業務改善を行う取組です。これは、ハローワークが、マッチング業務の成果や評価結果、業務改善の状況等を利用者に分かりやすく公表することにより、透明性を高め、ハローワークに対する信頼性の向上を図ることを目的とするものです。

詳細は、別紙をご覧ください。

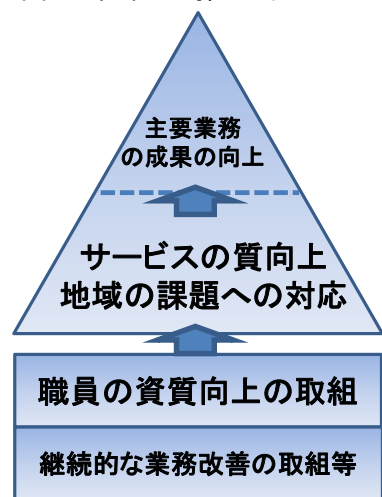
2 大阪府内16ハローワークの総合評価の結果等

詳細は、別添の就職支援業務報告をご覧ください。

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表

- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。

→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価

- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。

① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導

② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）

③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

総合評価の方法

総合評価は年度単位で実施する。年度終了後に、ハローワークごとに、年度合計の指標・項目の実績をポイント化し、それを合算して、評価する。

①年度当初に定めた目標への達成状況を基に、指標ごとに、予め定められたポイント数の範囲内で、ポイントを付与する。

A指標の目標達成率



A指標のポイント数



〇〇ハローワークの
A指標のポイント

※目標達成状況によるポイントは、所重点項目を除く各指標（主要指標・補助指標・所重点指標）について計算。

②業務実績が例年より上回った場合に、ポイントを付与する。

※主要指標について、過去3年間の実績と比較し、過去3年間の平均を上回る場合にポイントを付与。

③所重点項目の実施状況を基に、ポイントを付与する。

※中長期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組を実施した場合にポイントを付与。

①～③のポイントを合計し、ハローワークごとに、総ポイント数を計算する。

類似するハローワークからなるグループ内で、総ポイント数等を比較し、評価する。

※労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11グループに分類。

※評価は本省で実施し、評価結果を労働政策審議会に報告。

※評価結果は、ハローワークにおいても、実績値、業務改善事項、総合評価結果（4段階）等をまとめて公表。

平成27年度における総合評価の結果

総ポイント数をもとに、グループごとに各ハローワークを4段階で評価。
平成27年度の大阪労働局管内各ハローワークの評価は下表のとおり。

評価基準

- 各グループごとに平均値を基準とし、平均値以上を類型1・2、平均値未満を類型3・4に区分
- 目標達成率100%を満点とみなし、満点以上を類型1
(満点については、目標達成率が100%以上の場合は満点を超える場合があり得る。)
- グループ平均値の80%未満のポイントとなったものを類型4
(規模が大きい1Gは平均値の90%未満、2～5Gは平均値の85%未満と、基準を高く設定)

大阪労働局管内各ハローワークの評価

○総合評価(4段階)の評価類型

類型	総合評価結果の標語
類型1	非常に良好な成果
類型2	良好な成果
類型3	標準的な成果
類型4	成果向上のため計画的な取組が必要

G1	総合評価結果の標語
大阪東	良好な成果
梅田	良好な成果
大阪西	良好な成果
阿倍野	良好な成果

G4	総合評価結果の標語
岸和田	良好な成果
泉大津	標準的な成果
河内柏原	標準的な成果
泉佐野	良好な成果
河内長野	標準的な成果

G2	総合評価結果の標語
淀川	良好な成果
布施	良好な成果
堺	良好な成果
池田	標準的な成果
茨木	良好な成果
門真	標準的な成果

G3	総合評価結果の標語
枚方	良好な成果

ハローワーク大阪東 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所を利用して、お仕事探しをされている方（以下「求職者」という。）が前年度と比べ7.1%減少する中、「ハローワークを利用したおかげで就職できた」と言っていたけるよう、就職件数の目標達成を最重要項目として取り組みました。

まず、失業保険の受給手続きをされた方（以下「雇用保険受給者」という。）を対象として、平成27年9月から失業認定日（4週毎に失業の申告を行う日）に職業相談窓口において、就職活動の状況等を確認すると共に、再就職に役立つ求人情報の提供や職業相談を重点的に行った結果、紹介件数の増加と共に、平成27年度における雇用保険受給者の早期就職者数は3,397名と目標より24%上回ることが出来ました。

（2）サービス・業務改善を図った事項

より多くの就職につながるよう、求職者への就職支援ツールの一つとして、平成27年6月より、LINEを用いて、保育就職面接会といった面接会の案内等の情報発信を開始しました。これは出先機関を除く全国初の取組みとなりました。

また、人材不足が喫緊の課題となっている建設業について、その魅力を多くの求職者に伝え、雇用に結び付ける「建設人材確保プロジェクト」の一環として、大手建設会社（鹿島建設㈱ 関西支店）の協力・監修の下、平成27年7月下旬から、建設に関する仕事の魅力を未経験の方にもわかりやすく動画付で解説し、少しでも建設業に興味を持っていただけるよう、プレスリリースや当所ホームページおよび所内案内ディスプレイで周知を開始しました。（職種としては、鳶、型枠大工、鉄筋、左官の計4職種を動画付で解説しています。）

また、利用者満足度調査の結果に基づき、利用者サービス向上の観点から、待ち時間を少しでも短縮させるため、パソコン入力のスピードアップを図る取組を行った結果、所全体としてパソコン入力のスPEEDが向上したことに加え、「出来る限り利用者をお待たせしない」という意識付けの強化とともに、利用者の待ち時間の短縮へとつながりました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

当所で行っているセミナーについては、新規求職者の減少に伴い定員に満たないセミナーが存在しています。そこで、セミナーの見直しや新たなセミナーの実施を適宜、検討することで、受講者数の増加と共に就職件数の増加につなげていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

地方自治体との連携により、天王寺区を主体とするインターンシップ事業に中学生への職業興味検査のブースを設け、積極的に参加しました（中学生14名に実施）。中央区においては、平成27年7月下旬に、単独開催としては5年ぶりとなる障害者就職面接会を実施しました。求人企業15社に対し、121名の求職者が参加しました。

また、平成28年2月においては、東成区と連携し、地域の特徴を生かし、ものづくり企業を主体とした面接会「スペシャリストへの道」を開催しました（参加企業20社。参加求職者120名）。これらのノウハウを活かし、今年度も引き続き地方自治体を含め、関係機関と連携した事業展開を行い、ハローワークのPR促進に努めていきます。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

建設人材確保プロジェクトの一環として、平成27年6月に建設業の事業主76名に対し、“将来に向けて若年者を獲得するために何をすべきか”という視点で、「建設業のイメージアップ」、「人材確保のために企業として取り組むべきポイント」、「ハローワークを上手に使うコツ」などをテーマにセミナーを実施しました。平成27年7月には、当所ホームページ及び所内案内ディスプレイにおいて、建設に関する仕事の魅力を未経験の方にもわかりやすく動画での説明を開始しました（鳶、型枠大工、鉄筋、左官の計4職種を掲載）。

さらに、平成27年9月からは建設業界の新聞紙面において、建設業のいまを解説した『建設業で働こう！』という連載を全20回行いました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 就職件数	障害者 就職件数	公共職業 訓練終了 3カ月後の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看 護・保育分 野就職件 数	建設分野 就職件数	高齢者総合 相談窓口での チーム支援を 受けた者の就 職率	障害者チ ーム支援 による就 職件数
実績	6,843	20,702	3,397	99.0%	100.0%	14.1%	419	644	325	68,902	3,119	798	146	69.1%	109
目標	7,560	23,220	2,750	90.0%	90.0%	12.6%	313	533	294	71,071	3,810	920	165	65.9%	50
目標達成率	91%	89%	124%			112%	134%	121%	111%	96%	82%	87%	88%	105%	218%
(参考)過去3年度平均	7,640	24,143	2,963												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク梅田 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「就職件数（常用）」の目標達成を最重要事項として、特に重点的に進めることとし、「個別支援担当者制の実施」「求職者に対する求人情報提供」「ミニ面接会・管理選考」などの取組を積極的に行うことが出来ました。特に、「ミニ面接会・管理選考」は出先機関を含めて年間961件開催し、求職者の応募意欲を喚起しながら、391人の採用に結びつけることが出来ました。利用者からは、書類選考でなく求人企業と直接面接できる機会が多くあることがとても好評でした。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者の方に求人情報提供検索パソコンで求人情報を閲覧していただくだけでなく、一定のレベルの条件照会で抽出した「”梅田周辺”新着求人情報」を毎日作成し、総合案内、雇用保険認定窓口、雇用保険受給説明会、初回講習、各種セミナー等あらゆる機会に配布し、最新の求人情報を見ていただきやすくしました。また、所内の動線に沿って、求人票掲示ボードの新設、応募方法ポスター等を作成掲示しました。その結果、求人への応募を促進することができ、特に雇用保険受給者の応募が増えたこともあり早期に再就職した人数が目標を大きく上回ることができました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・「個別支援担当者制の実施」について、ハローワーク梅田本所・大阪わかものハローワークに続き、大阪新卒応援ハローワークでも目標設定及び進捗管理を行い、利用者の就職支援を強化します。
- ・就職支援セミナーについては希望者が多いため、そのニーズに対応すべく、定員、開催回数の見直しを行い、支援対象者の拡大・強化を図ります。
- ・利用者に好評の新着求人情報紙等を更に見やすく充実させ、利用者サービスにつなげます。
- ・求人者満足度調査が昨年度は目標未達成であったため、特に求人者サービスを見直し、強化します。

（4）その他業務運営についての分析等

当所は、新規求職者のうち在職者が継続して増加（梅田本所：平成23年度から平成27年にかけて23.7%増加）していることから、ステップアップの転職を希望している利用者の再就職に向け、より好条件の求人開拓が必要であり、その個々のニーズに合った求人開拓に努めます。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では、「個別支援担当者制」によるきめ細かな予約相談が好評で、平成 27 年度は 8,347 人にご利用いただき、4,669 人が就職されました。「個別支援担当者制」をご利用いただくと、定期的な求職活動の振り返りや、面接対策をはじめ、個別のニーズを踏まえ、より多くの求人情報の提供も行います。

また、ハローワーク梅田本所だけでなく、大阪新卒応援ハローワーク、大阪わかものハローワーク、大阪外国人雇用サービスセンター、ハローワーク in 西淀川のほぼ毎日、どこかで面接会を実施しており、ご参加いただけるようになっています。面接会等の情報は各ホームページで毎日更新しており、常に新しい情報提供を心がけています。

大阪新卒応援ハローワークではブログ・facebook、大阪わかものハローワークではブログ・LINE による情報発信も行っています。

なお、当所では、年末年始を除く全ての土曜・日曜・休祝日に求人情報の閲覧と職業紹介を実施しています。交通の利便性も相俟って、平日ご利用されにくい在職中の方やご家族連れの方、大阪府外の遠方の方にも多くご利用いただいています。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援 による正 社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 規雇用につ びついたフ リター等 の件数	公的職業 訓練の修 了3ヶ月後 の就職件 数	正社員求 人数	正社員就 職件数	介護・看 護・保育分 野の就職 件数	高齢者 総合相談 窓口での チーム支 援を受け た者の就 職率
実績	14,837	17,065	3,825	88.3%	96.0%	9.1%	796	681	8,520	3,354	410	59,646	9,254	1,333	68.7%
目標	16,950	18,670	3,000	90.0%	90.0%	9.0%	616	520	7,394	3,733	328	54,509	10,790	1,680	68.5%
目標達成率	88%	91%	128%			101%	129%	131%	115%	90%	125%	109%	86%	79%	100%
(参考)過去3年度平均	17,896	19,581	3,007												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大阪西 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、以下の3項目について、特に重点的に取り組みました。

- ① ハローワークの認知度を高め、利用促進を図るため、高島屋大阪店にて1日ハローワークの開催（マザーズ）、大正区ものづくり事業である「大正ものづくりフェスタ」に初参加、「1日ハローワーク in イオン」の開催、「ハローステップ就職応援プラザ in にし」への参画や、保育所入所申込時の区役所内での広報の実施等、ハローワーク外で実施するイベント等を通じ、積極的に広報を行い利用者の拡大に努めました。また、求職者支援訓練・大阪マザーズハローワーク・プラザ難波（女性活躍応援コーナー）などのリーフレットの配架場所の拡大をすすめた結果、新規求職者数 34,489 件と目標達成率が 99.1%の結果となりました。
- ② 自治体との連携強化として、所長による区長訪問の実施、管内区役所4区との共催による「障害者面接会」、港区との共催による「夜間相談会」、区役所との連携による「両立支援求人面接会」、「女性活躍応援面接会」、「大正ものづくり面接会」等を開催し、地域ニーズに応じた就職支援イベントを実施しました。実施した結果は、生活保護受給者等の就職件数 520 件 目標達成率 112.6%、障害者就職件数 325 件 目標達成率 102.2%と目標達成することができました。
- ③ 女性の就職促進のため、プラザ難波内に大阪マザーズハローワークとすべての女性のライフステージに見合った（キャリアステージ）就職支援を実施するため「女性活躍応援コーナー」を設置しました。女性向けセミナー、イベントの開催、女性専門家（弁護士、臨床心理士等）によるワンストップ相談、在職者向け訓練セミナーの開催など新たな支援メニューを取り入れ、女性への就職支援の充実を図りました。セミナー等の開催回数は85回、うち託児付セミナー49回、1,160名（託児数 270名）という多くの方に参加いただき、アンケート結果でもご好評をいただきました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

○利用者満足度において、事業所へのサービス内容の周知が十分でないと判断し、事業所フロア（2F）のテレビモニター内容の改善を行いました。

○1F（求職者フロア）、2F（事業所フロア）の待合席前テレビモニターにて「面接会、セミナー等の各種イベント」を加え、周知・広報の強化を行いました。

○雇用保険適用課における混雑緩和のサービスとして、「書類の預かりサービス」を繁忙期の4、5月に実施しました。また、HPにおいて、おおよその待ち時間がわかる配信を実施しました。

○ポスター掲示が統一されておらず、利用者へ伝わりづらいと判断し、掲示内容別に掲示場所を限定するなど統一を行いました。

○本所、マザーズ、プラザ難波の周知リーフレットを各施設の特色が伝わる内容に変更しました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

○平成28年度においては、人材不足分野である「介護・看護・保育の就職支援」を強化するため、大阪マザーズハローワーク、女性活躍応援コーナー、求人コーナーとも連携し、施設見学会、介護セミナー、ミニ面接会等を積極的に開催します。

○訓練受講者が大幅に減少していますので、ハローワーク利用者への周知に留まらず、「学校説明会を含む訓練セミナー」の開催、区役所等への広報を積極的に行っていきます。

○職員の個々の能力・質的向上に向け、課・部門の枠を超えた検討会議を開催し、あらゆる業務へ問題意識をもち、改善策の構築を通じて『組織力』を高めていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

○今後も新たなハローワーク利用者の拡大が優先課題ととらえ、地域ニーズに沿ったハローワークとしての役割をPRし、自治体への協力依頼、連携した取組等を今後も継続していきます。

○平成27年度は、就職件数、正社員就職件数共に低調な結果となりました。求職者が安心・安全な職場環境を求める傾向の中、良質な求人の確保が重視されています。幹部職員による管内主要企業や経済・工業団体への働きかけ、職員・求人者支援員による正社員を中心とした良質求人の確保要請を目的とした事業所訪問等を継続して取り組んでいきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所においては、雇用保険受給者の早期再就職に向けた取組として平成27年9月から、講義方式で行っていた初回講習会（就職活動の方法などを伝える講習会）を一人一人との面談方式へと切り替えました。その結果、早期に就職を希望する方を的確に把握し、個々の状況に応じた支援を実施することができ、雇用保険受給者の早期再就職件数 1,864件 目標達成率 109.6%となり高評価に繋がりました。

また、女性の就職促進のため、プラザ難波内に「女性活躍応援コーナー」を設置することにより、大阪マザーズハローワークと一体的にすべての女性の就職支援を実施することができるようになりました。就職を阻む女性が抱える問題解決のための女性専門家（弁護士、臨床心理士等）によるワンストップ相談やイベント、セミナーの開催など新たな支援メニューを取り入れ、更なる女性への就職支援の充実を図っています。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	ハローワークの 職業紹介により、 正規雇用につな がったフリータ ー等の件数	公的職業 訓練の修 了3ヶ月後 の就職件 数	マザーズハローワー ク事業における担当 者制による就職支援 を受けた重点支援対 象者の就職率	正社員求 人数	正社員就 職者数	両立支援 求人への 就職件数
実績	8,882	13,436	1,864	98.0%	96.9%	11.8%	520	325	218	1,595	169	95.1	41,418	4,720	291
目標	10,700	15,530	1,700	90.0%	90.0%	10.7%	462	318	197	1,773	145	87.4	41,414	6,320	200
目標達成率	83%	87%	110%			110%	113%	102%	111%	90%	117%	109%	100%	75%	146%
(参考)過去3年度平均	11,330	16,684	1,725												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク阿倍野 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、平成26年度末において組織再編整備に係る業務改善を実施しました。改善の大きなポイントは、職業相談と求人受理の両業務を一体的に実施していく部門（求人・求職サポート部門）の設置と、雇用保険受給者の早期再就職支援の強化を図る為に雇用保険受給者専用相談窓口（職業相談第1部門）を設置したことです。従って、平成27年度は効果検証を行うという観点から所重点項目の就職件数（常用）を重要な指標とし、新設した部門における業務の着実な推進に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報の提供の充実を図る為、文の里庁舎及びルシアス庁舎（職業紹介コーナー）に求人展示ボードを設置しました。さらに、文の里庁舎には、高年齢者専用求人情報を収集したファイルを新たに措置しました。

また、求職者の方が当所のハローワークに設置された求人検索パソコンから必要な情報を収集し易いよう、利用ガイドとなる「求人検索パソコン活用法」を求人検索パソコンに備え付けました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

よりよいハローワークを目指し、業務改善検討会議の場において求人者・求職者サービスの向上を図る方策を引続き検討します。

特に、現状においては、新規求職者が減少傾向にあることから、求人検索パソコンの活用を主な求職活動としている求職者や、ハローワークの利用日が開いている求職者に対し、「声掛け」や「求人情報の提供」等による働きかけを行い、ハローワークの利用促進と来所された場合の職業相談窓口への誘導を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

目標数値に係る当所独自の取組みとして、平成27年度の雇用保険受給者の就職件数〔常用〕の目標値（2,600件）を設定し、認定日における職業相談の実施や給付制限中の者への呼出し相談の実施のほか、安定所の支援によって早期再就職が可能と判断される者に対し、担当者制による予約相談、セミナー等の案内など、支給終了に至るまでの間において継続的な就職支援を実施した結果、就職件数〔常用〕は2,651件となり計画値を上回ることができました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

あべのわかものハローワークでは、ミニ面接会の開催時に求職者数の参加増を図る為、事業所の参加要件として募集する求人内容に一定の労働条件（年間休日・勤務地・賃金等）を設定するとともに、求職者に対しては事業所訪問実施により求人票記載以上の情報の提供を行う等のマッチングの取組み強化を行いました。その結果、ミニ面接会開催1回当たりの参加者数が平均7.5名から10.4名へと増加しました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人充足数 (受理地)	雇用保険 受給者早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	生活保護 受給者等の就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーターの支援による正社員就職件数	ハローワークの職業紹介により、正規雇用についたフリーター等の件数	公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・保育分野の就職件数	障害者のチーム支援による就職件数
実績	12,175	9,994	3,401	97.4%	97.6%	13.4%	1,263	700	877	2,018	407	32,468	6,245	1,786	174
目標	13,350	10,980	3,340	90.0%	90.0%	11.8%	924	520	863	2,710	372	31,374	7,700	2,000	150
目標達成率	91%	91%	102%			114%	137%	135%	102%	74%	109%	103%	81%	89%	116%
(参考)過去3年度平均	13,708	11,882	3,335												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク淀川 就職支援業務報告（平成２７年度）

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職促進を特に重点的に進めることとし、失業認定時の職業相談部門への誘導、給付制限中の就職支援の実施及び再就職手当の周知徹底に、職業相談・雇用保険認定窓口が連携して取り組み、目標を達成することができました。特に重点対象者の給付制限中の相談日指定については、指定対象者の６８．８％に来所いただき、能動的な相談を行うことができました。

また生活保護受給者の就職件数の向上については、課題となっている自治体からの対象者誘導の強化のため、所長はじめ幹部が中心となり、自治体との連携を緊密に行った結果、対象者の増加につながり、目標を達成することができました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

お子様連れで活動する求職者へのサービス向上のため、９月にはチャイルドスペース・授乳室・予約相談ブース・求人検索パソコンを備えた「マザーズサポートコーナー」を庁舎１Ｆにオープンしました。また１２月からは月１回、お子様連れの方対象の初回講習兼雇用保険受給説明会を開催しました。受講者アンケートでは「気兼ねなく参加できた」「子育て中の女性に必要な内容に焦点を当てた説明を聞くことができた」等好評を得ています。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

就職件数の向上のためには、来所者への紹介数の向上が不可避であることから、来所求職者のニーズを着実に把握し、プラスワン紹介・担当者制による個別支援への誘導等を行い、ハローワーク紹介での希望する就職に結びつける取組みを強化していきます。また、利用者満足度調査の結果を受け、所内案内や掲示物の見直しを行い、誰もが利用しやすい施設へ改善していきます。

（４）その他業務運営についての分析等

一般求職者・雇用保険受給者共に新規求職者の減少傾向が続いています。交通至便な隣接所に求職者が流れる立地であることから、潜在求職者の掘り起しに結びつく特色のある取組みが必要であり、子育て世代のための就職支援事業に取り組んでいるところです。平成２８年度は、管内で人口増加も著しい吹田市との間で、子育て世代・若者への支援等について新たに雇用対策協定を結び、自治体と協力しながらさらに強力で事業を進めていきます。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

マッチング関係業務の成果のうち「公的職業訓練の修了者の就職件数」については、第3回ハローワーク業務改善コンクール入賞取組み「求職者支援訓練就職率達成プロジェクト」を継続して実施するとともに、訓練修了者への個別支援も重点的に行った結果、目標達成率150%の結果を残すことができました。

また、子育て世代への支援事業については、マザーズサポートコーナー開設の他、「仕事と保育の情報セミナー」「マザーズサポートコーナーオープニングセミナー」「図書館 de ハローワーク」等子育て世代向けのセミナーも継続的に開催してきました。特に淀川図書館と共催した「図書館 de ハローワーク」については、ハローワークと図書館の初めてのコラボ事業として、2年連続マスコミ報道もされ、注目を集めました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポータの支援 による正社員 就職件数	ハローワークの 職業紹介により 正規雇用につ いたフリーター 等の件数	公的職業 訓練の修 了3ヶ月後 の就職件 数	正社員求 人数	正社員就 職件数	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	6,421	9,829	3,411	96.2%	94.6%	15.1%	431	514	639	1,095	246	36,053	3,377		
目標	7,920	10,650	3,330	90.0%	90.0%	13.5%	429	470	528	1,262	164	37,870	4,580		
目標達成率	81%	92%	102%			112%	100%	109%	121%	87%	150%	95%	74%		
(参考)過去3年度平均	8,140	11,247	3,258												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク布施 就職支援業務報告（平成２７年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

平成２７年８月に大阪労働局、東大阪市、東大阪商工会議所の三者による雇用対策協定が締結されたこともあり、地方自治体との連携の推進には特に力を入れました。同協定に基づく事業として、就職面接会・説明会を４回、大規模セミナーを２回開催することができ、地域の方々の就職促進や地域企業の人手不足解消にも貢献できました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査の実施結果によると、求職者満足度が９９．０％だったのに対し求人者満足度が９４．８％と若干低い結果でした。

これを受け、求人者に対する充足支援の充実に努めるとともに、「求人者サービスメニュー」のリーフレットを作成し、求人受理の窓口で配布して周知を図るなどの対策を講じました。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者の減少が続いている中、利用促進のための広報活動に取り組んだ結果、新規求職者数の目標達成率が１０４％と、目標を達成しました。平成２８年度も引き続き周知広報に努め、新規利用者の増加を目指します。また、一度利用されたものの再度のご利用がない求職者に対しての利用勧奨も進めてまいります。

（４）その他業務運営についての分析等

新規求職者の目標数は達成しましたが、就職件数は大きく落ち込んでいます。一方で雇用保険受給者の早期再就職件数は非常に好調な状況であり、これは積極的な再就職への働きかけや再就職支援策の効果であったと考えています。

平成２８年度も、雇用保険受給者に対する積極的なマッチングを図り、更なる早期再就職件数の向上を目指すとともに、雇用保険受給者以外の求職者の方へも各種再就職支援メニューを活用して早期就職を目指します。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所管内は全国でも有数の中小企業の集積地となっており、その地域特性を生かした取り組みを進めてまいりました。特に、製造業に特化したミニ面接会の開催や、モノづくりの現場で女性の活躍を目指したセミナーなどを実施し、多くの求職者・求人企業の皆様から好評を博しました。

平成28年度も更に充実・強化して、地域の実情に応じた取り組み内容で実施してまいります。

これからも、地域から信頼され、評価されるハローワークを目指します。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	ハローワークの 紹介により正規 雇用に結びつい たフリーター等の 件数	公的職業 訓練の修 了3ヶ月後 の就職件 数	マザーズハローワ ーク事業における担当 者制による就職支援 を受けた重点支援対 象者の就職率	正社員求 人数	正社員就 職件数		
実績	9,406	10,144	3,823	94.8%	99.0%	17.1%	519	469	1,555	184	89.3%	28,194	5,271		
目標	10,600	10,880	3,190	90.0%	90.0%	14.7%	478	398	1,738	149	87.4%	26,950	6,550		
目標達成率	89%	93%	120%			116%	109%	118%	89%	123%	102%	105%	80%		
(参考)過去3年度平均	10,861	11,208	3,450												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク堺 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所は、堺市1市を管轄しており、堺市と密に連携し、地域のニーズに応じた取り組みに重点を置きました。特に、堺市との共催による管内事業所42社が参加した合同就職面接会では、参加者155人のうち20人が採用となり、ハローワークとしてのマッチング機能の向上に努めました。また、新規求職者が減少する中、堺市各区で開催された就職フェアに積極的に参加し、「1日ハローワーク」として出張相談やセミナー等を実施することで、ハローワークの周知・広報や求職者への利用勧奨を図りました。その他、一体的実施事業として今年度、南区役所に常設した窓口において生活保護受給者等に対する就職支援を強化し、就職件数の向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「庁舎内の表示がわかりにくい」「迷ってしまう」などの意見が多かったため、わかりやすい案内板や窓口へ誘導できる導線を確認することで、求職者の「わかりにくい」「迷う」などの問題点の解消を図りました。特に、雇用保険受給者に対して、実際の窓口（導線を含む）を写真で表示したバインダーを活用し、わかりやすく案内できるよう工夫しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

職業訓練の申込者が減少する中、職業訓練の周知・広報に力を入れることはもとより、訓練説明会やハローワークが来所するよう指定した日を活用した介護説明会・就職面接会の開催、訓練受講者へ求人情報を提供するなど積極的に取り組んだ結果、就職数は目標を大幅に達成することができました。平成28年3月に試行的に実施した「訓練説明会&学校ガイダンス」が好評だったことから、今後は毎月1回開催し、訓練申込者の増加を図っていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所は、大阪府内最多の雇用保険受給者を有しており、職業相談部門と雇用保険課の連携を図り、早期再就職の実現に向けた取り組みを実施するため、雇用保険手続き後最初の認定日に、職業相談窓口へ誘導する受給者専用窓口を設置しました。窓口では、早期に就職を希望するかどうかを適確に把握し、求職者ニーズを踏まえた職業相談を実施した。また、給付制限のある受給者には、給付制限期間中に予約相談日を

設定し、来所を促しました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

新規求職者・紹介数が減少する中、就職数や紹介成功率を向上させるためには、職員の職業相談技法の向上が必要であることは、堺所及び職員個々が充分認識しており、1つの手段として、キャリアコンサルティング技能検定の資格取得と考えました。堺所としてはキャリアコンサルティング研修を受講できる体制、伝達研修による自己研鑽の機会提供、QC活動が実施できる環境などキャリアコンサルティングの資格取得を側面からサポートできる体制づくりに努めました。また、自主的に資格取得を目指す職員がグループを構成し、資格取得者を中心として開催する勉強会に積極的に参加し、グループ内の士気を高め資格試験に臨んだ結果、1級キャリアコンサルティング技能検定1名、2級キャリアコンサルティング技能検定1名の計2名の合格者を排出できました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	公的職業訓 練の修了3ヶ 月後の就職 件数	マザーズハローワーク事 業における担当者制によ る就職支援を受けた重点 支援対象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・保育 分野の就職件数
実績	10,067	9,584	3,560	98.1%	93.6%	15.7%	387	490	258	89.1%	22,771	5,205	1,551
目標	11,880	10,550	3,380	90.0%	90.0%	15.0%	473	403	198	87.4%	23,055	6,680	1,970
目標達成率	85%	91%	105%			105%	82%	122%	130%	102%	99%	78%	79%
(参考)過去3年度平均	12,400	11,353	3,397										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク岸和田 就職支援業務報告（平成２７年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の増加に向けて、ハローワークの利用促進のために地域への広報に重点的に取り組みました。幹部職員による自治体への依頼、商業施設・公共施設を草の根的に訪問し、広報物掲示の協力を得た他、プレスリリースも積極的に行った結果、新聞・ラジオなどのマスメディアでの広報に結びつけることができました。

ものづくりウィークとして、ものづくりに関する求人説明会・就職面接会と併せて、ものづくりの仕事についてのセミナー（職業訓練相談）を開催しました。参加者からは「転職を考える際に『ものづくり』という手に職をつける選択も考えることができた」という感想をいただきました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

リーフレット展示・広報物に所のイメージキャラクター「きしやん」を作成し、掲示や広報物における効果アップを図りました。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

平成２７年度につきましては、ミニ面接会を３２回開催し、就職者数が５２名という結果となりました。今後、より多くの方に参加いただけるよう、求職者のニーズの高い求人を選定するとともに、効果的な広報を展開していきます。

（４）その他業務運営についての分析等

正社員の就職件数について、３，１２０件の目標に対して２，２５１件に終わりました。事業所訪問等により求人者のニーズを詳細に把握するとともに、求人部門と職業相談部門の連携を一層強化し、求職者に対する能動的な求人情報の提供を実施します。

求人展示コーナーに、就業場所のエリアごとに「〇〇地域・××駅周辺特集」コーナーを作成し、一定期間ごとに特集エリアを変えながら該当地域の求人票を展示します。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

管内の事業所で発生した大量離職者に対する就職支援のためのミニ面接会を、平成28年2月22日に開催し、参加者44名就職者数14名という結果でした。

雇用保険受給者に対して、求職活動に向けた講習の際に職種別の有効求人倍率の状況について説明し、その職種に絞った求人情報を提供しています。また、初めての失業認定日に、正社員の求人情報を作成し提供しています。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	公的職業 訓練終了 3カ月後の 就職件数	正社員求 人数	正社員就 職件数				
実績	4,201	3,401	1,305	91.0%	96.6%	20.0%	207	182	124	8,228	2,251				
目標	5,160	3,850	1,180	90.0%	90.0%	19.1%	313	160	89	7,774	3,120				
目標達成率	81%	88%	111%			105%	66%	114%	139%	106%	72%				
(参考)過去3年度平均	5,353	4,083	1,310												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク池田 就職支援業務報告（平成２７年度）

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、福祉関連職種の求人が多く、平成２７年度の新規求人全体のうち２７．２％を占めています。

当所は兵庫県と隣接しているため、兵庫労働局内の近隣ハローワークと連携した広域的なマッチングに取り組むことが効果的であることから、ハローワーク尼崎、西宮、伊丹と共催し、「介護セミナー」「介護のお仕事就職相談＆面接会」を定期的を開催しました。

平成２７年度は、「介護セミナー」１１回開催、３７０名参加、「介護のお仕事就職相談＆面接会」１１回開催、２６０名参加、就職数８１件の実績を上げました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

職員・相談員全員を対象に業務改善についての提案募集を行い、利用者サービス向上のための取組を行いました。

具体的には、来所された方を総合案内から担当窓口への誘導を的確に行うため、総合案内マニュアルの改訂を行いました。また、高年齢者の就職促進を図るため高年齢者向けのセミナー及び就職面接会を実施し、今後も定期的を開催します。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

今年度は、「利用者にとって利用しやすいハローワーク」を目指すため、職員・相談員全員を対象としたサービス改善に係る提案募集を行い、サービス向上・業務改善に所内一丸となって取り組みます。

（４）その他業務運営についての分析等

新規求職者数および雇用保険受給者の就職件数が伸び悩んでいることから、当所管轄内の自治体及び事業主団体との連携を強化し、ハローワークが行っている利用者への支援内容のＰＲに努め、ハローワークの利用促進を図ります。

また、雇用失業情勢が改善するなか、雇用保険受給者の早期再就職にも積極的に取り組んでいきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

福祉分野の人手不足を解消するため、介護事業所や介護職の理解を深め就職につなげることを目的に、事業所見学会「福祉の仕事を知るツアー」をハローワーク尼崎、西宮、伊丹と共同で毎月実施しています。

内容は、事業所からの概要説明後、事業所内の見学となっており、参加者が求人応募や職業訓練受講を検討するきっかけとなっています。

平成27年度の実績は、56事業所、324名の方に参加いただきました。（ハローワーク4所合計）

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーターの 支援によ る正社員 就職件数	ハローワークの 職業紹介に より、正規雇 用に結びつ いたフリーター 等の件数	マザーズハローワーク 事業における担 当者制による就 職支援を受けた 重点支援対象者 の就職率	正社員求 人数	正社員就 職件数
実績	6,231	5,029	2,574	94.5%	94.9%	15.6%	233	297	202	793	92.4	13,384	2,831
目標	7,120	5,550	2,420	90.0%	90.0%	14.4%	429	265	170	915	87.4	12,620	3,430
目標達成率	88%	91%	106%			108%	54%	112%	119%	87%	106%	106%	83%
(参考)過去3年度平均	7,345	5,868	2,314										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク泉大津 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

新規求職者が減少傾向にある中、重要となるのが、新たな利用者の掘り起こしです。そこで当所では、平成27年9月の庁舎移転を契機に、広くハローワークのサービスメニューの周知・広報に努めてまいりました。新庁舎では、マザーズコーナーの新設、わかものコーナーのリニューアル、イベントルームの新設を行いました。新庁舎オープニングイベントとして、10月1日には、マザーズセミナーとして「アンガーマネジメントセミナー」、10月7日には、「正社員を対象とした合同就職面接会」をそれぞれ開催しました。マザーズセミナーは2回開催し、26名の参加者がありました。合同就職面接会では、13社に参加していただき、155名の来場者がありました。その他、イベントルームを活用して、各種のセミナーを実施し、泉大津市の広報誌等も利用して幅広くハローワークの事業について周知を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査では、求人者、求職者ともに100%の満足度でした。庁舎移転がありましたのでハード面はもとより、ソフト面においても非常に良い結果であったのは、全職員がより良い窓口サービスを目指して努力してきた成果であったと思っています。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

結果に甘んじることなく、引き続き高い満足度が得られるように取り組んでいきます。接遇研修等で職員、相談員全員が顧客満足度を意識して業務に取り組んでいくように意思統一を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

充足数が大幅に落ち込んでいます。その要因として地元志向の高い求職者に対して適格な求人を提供できていないことが考えられます。約5割の求職者が管内の地域に就職していますが、管内有効求人倍率は、0.70倍（平成27年度）、大阪府全体では1.24倍（平成27年度）となっており、管内有効求人倍率が、大幅に低い数字です。特に事務職、販売営業職、製造職等、多くの求職者が希望する職種において有効求人倍率が低くなっています。今後も引き続き管内の求職者のニーズに応じた求人の確保に努めるとともに、企業からいただいた求人が充足するように、充足サービスを強化していきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数は、目標を大きく上回ることができました。その要因としては、高卒においては、管内高等学校と連携を図り、在学中の職業講話、夏休み期間中の個別面接セミナーを実施するなど、積極的な就職支援を実施できたことがあげられます。また、大卒においては、管内大学を継続的に訪問し、大学キャリアセンターと連携することにより、学生の個別支援、就職支援セミナーを開催する等、積極的な就労支援を実施しました。今後も引き続き、管内高等学校、大学と連携を図って、生徒、学生の就職支援を実施していきます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポータ ーの支援 による正 社員就職 件数	正社員求 人数	正社員就 職件数	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	3929	3007	1554	100.0%	100.0%	18.7%	193	244	338	6776	2121				
目標	4580	3990	1300	90.0%	90.0%	17.9%	191	206	191	6902	2660				
目標達成率	86%	75%	120%			104%	101%	118%	177%	98%	80%				
(参考)過去3年度平均	4729	3995	1437												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク河内柏原 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・「介護離職ゼロ」の実現に向け、介護職を担う人材の確保及び介護職求人へのマッチングが喫緊の課題であるため、「介護職へのマッチング」をキーワードとして事業を構築しました。

（具体的事業）

- ・職業相談部門だけでなく、所員全員が介護事業所を訪問し、把握した介護現場の情報（共通化した聴取内容、外景等を撮影した求人票のビジュアル化）を求職者に提供しました。
- ・大阪府内ハローワークでは初の試みとして、管内市が保有するバスを使用した介護施設見学会（介護の日 11/11）を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・情報発信手法をビジュアル化しました。

（強化ポイント）

- ・プレゼンソフトを活用した初回講習会、雇用保険説明会の実施
- ・待合スペースのモニターを活用した再就職手当周知アニメーションの放映

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・「介護職へのマッチング」を更に進めるため、新たな目標を設定した事業を行います。

（新たな目標値）

- ・事業所訪問した介護事業所からの求人充足率を20%以上に設定します。
- ・介護系職業訓練受講修了者の3か月後の就職率を75%以上に設定します。

（4）その他業務運営についての分析等

- ・管内求人の約4割が介護系求人でありかつ管内の有効求人倍率が0.58倍（平成27年度）と大阪府平均と比較し厳しい状況となっています。
- ・介護系求人に対しては「介護職へのマッチング」事業を強化し、その他の求人職種の確保は管内地方公共団体（雇用対策協定やひとまちしごと総合戦略事業、等）との連携を通じ、新規開拓に取り組んでいきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

- ・若年者に対する就職支援策を“見立てる”ための共通聴取書（「わかものヒアリングシート」という。）を作成しました。
⇒支援メニューを更に工夫しながら、「正社員就職数」（マッチング評価事業）の目標達成を目指します。
- ・「フリーターから正社員」へ移行させる事業を若者サポートステーションと連携し実施します。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 の就職者 数	障害者の 就職者数	正規雇用 に結び付 いたフリー ター等の数	正社員求 人数	正社員就 職者数	-	-	-	-
実績	3,964	2,737	1,575	98.0%	98.0%	17.9%	121	311	563	6,929	2,063	-	-	-	-
目標	5,050	3,210	1,450	90.0%	90.0%	16.1%	114	203	691	6,626	2,920	-	-	-	-
目標達成率	78%	85%	109%			111%	106%	153%	81%	105%	71%	-	-	-	-
(参考)過去3年度平均	5,161	3,469	1,399												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク枚方 就職支援業務報告（平成２７年度）

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

当所では地方自治体との連携推進を最重要と考え、自治体の要望に応えるとともに、この取組みを通じ、当所の新規求職者の取り込みにつながるよう努力しました。その結果、枚方市・寝屋川市の常設窓口では予想以上の成果をあげ、また、寝屋川市からの要望による「出張ハローワーク i n ねやがわ」においても、参加者数前年度 76 名から 168 名と、集客の大幅増を達成しました。出張ハローワークでは、「ぜひ毎月実施してほしい」等大変好評を得、寝屋川市も今後の連携に強い意欲を示しています。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

高年齢者を中心に、求人検索の方法として求人検索パソコンより紙媒体の方が見やすいという意見が多かったため、「高年齢者向け求人閲覧コーナー」を設置し、ファイルでの求人展示を行うこととしました。最新求人の状態を保つため、毎朝チェックを行っています。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

マザーズコーナーを一般職業相談部門と差別化し、より一層の支援を図るため、「仕事と家庭の両立しやすい求人」を確保するよう専門知識を持った職員が求人開拓に回ることとしました。

（４）その他業務運営についての分析等

マザーズコーナーに並ぶ当所の特徴的である福祉人材コーナーのレイアウトを変更し、ゆったりしたスペースの確保や管内福祉施設の地図を掲出する等じっくり相談できる環境を整えました。今後は職業訓練コーナーやマザーズコーナーとの連携を深め、福祉人材を創出する取組を進めていきます。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

職業訓練受講を検討している方に実施してきた「職業訓練セミナー」に加え、平成27年9月からは「訓練学校説明会」をセミナーに続いて開催し、学校担当者から直接話を聞くことにより、職業訓練のイメージをより鮮明にできるよう取り組みました。

この取り組みを周知するため、求人検索パソコンのお知らせ画面活用、ハローワーク内の放送はもとより、プレスリリースやホームページ、市の広報紙等積極的に活用し、新規求職者の掘り起しを行いました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生保受給 者の就職 件数	障害者の 就職件数	HW紹介により正 規雇用についた フリーターの件数	マザーズ重 点支援対象 者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	8,318	5,144	2,958	98.1%	96.2%	16.0%	464	366	1,790	90.9%	12,810	4,279	1,354		
目標	8,970	5,310	2,790	90.0%	90.0%	14.5%	407	340	1,588	87.4%	11,967	4,860	1,520		
目標達成率	93%	97%	106%			110%	114%	108%	113%	104%	107%	88%	89%		
(参考)過去3年度平均	9,199	5,774	3,039												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク泉佐野 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

「わかもの就職支援事業」により、地元で正社員就職を希望する若者への支援に取り組んでいましたが、正社員就職件数の目標達成には至りませんでした。

ただ、求職者の方の個々のニーズを把握出来る個別支援の実施により、特に年度後半の紹介成功率は好調でした。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人検索パソコンに「高齢者向け求人」の特化ボタンを設け、高齢者の方が求人を探しやすくなるよう改善しました。

また、1階職業相談部門の待合スペースに「情報提供コーナー」を新設し、求人票を紙媒体で閲覧できる職種別の高齢者向け求人ファイルの設置、就職面接会求人、ピックアップ求人の掲示など、求職者の方の利便性を高める改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

「情報提供コーナー」における、求人に関する情報を今よりも充実させ、求職者の方に対し更に役立つような改善を行う予定です。

また、求人者・求職者の担当者制を強化し、良質な正社員求人の確保やミニ面接会の開催などの取り組みを実施していきます

（4）その他業務運営についての分析等

雇用保険受給者の方への早期再就職支援のため、当所の就職支援メニューを受給手続後の早い段階でお知らせする目的で、雇用保険制度説明会と初回求職活動講習会を受給手続後1週間以内に開催しています。受給手続後早い段階での支援により、早期に再就職が出来るような取り組みを今後も強化していきます。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成28年1月に、関西空港島および対岸に位置するりんくうエリアの事業所を対象とした第3回「関空フェア」を開催しました。多くのメディアにも取り上げられ、大阪府だけでなく、日本全国から関空関連企業に就職を希望する求職者の方が多数参加され、求人事業所・求職者の双方より好評を得ています。今年度においても開催する予定です。

また、非常勤を含む全職員から、利用者サービス向上の提案を募集する「progress（＝発展、飛躍）プロジェクト」を平成23年度から実施し、全所一丸となりサービス向上に取り組んでいます。前述のサービス改善の取り組みの多くが「progressプロジェクト」の提案によるものです。今後も、前向きな姿勢で利用者サービスに取り組んでいきます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受給 者等の就職件 数	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介により、 正規雇用に関し ついたフリーター 等の件数	正社員求 人数	正社員就 職件数				
実績	4,219	3,597	1,635	97.9%	96.6%	21.3%	118	214	797	6,804	2,103				
目標	4,580	3,790	1,300	90.0%	90.0%	19.6%	114	185	727	6,336	2,400				
目標達成率	92%	95%	126%			109%	104%	116%	110%	107%	88%				
(参考)過去3年度平均	4,619	3,990	1,373												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク茨木 就職支援業務報告（平成２７年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

平成２８年２月１７日に高槻市との雇用対策協定を締結し、利便性の良い「ワークサポートたかつき」を拡充し、併せて同施設内で子育て女性を中心に就職支援を必要とする方等の就職促進を図ることを目的に、茨木所マザーズコーナーを移転させ、マザーズ事業の周知広報に努めました。それにより翌月（３月）の施設全体の新規求職者数は対前年同月比１５．４％増加しました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートにおいて、「服装・身だしなみ」に対する指摘がありましたので、「ハローワーク職員のドレスコード～ハローワークのイメージ戦略～」を全職員に対し、再チェックを指示し、気になる職員には直接声掛けを行い再認識させることに努めました。

また、フロア案内表示についてもわかりにくいという指摘があったため、各階のフロア案内標示を再作成するとともに、窓口ごとに吊り下げ看板を取り付けサービス改善に努めました。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

平成２７年度においては、「高齢者が働きやすい求人」の確保に取組み、６０歳以上を対象とした求人情報誌を作成しハローワークの入口のエントランスに設置するとともに、雇用保険受給者の来所時に職員より手交するなどの情報提供を実施しました。

その結果、高齢者の就職数が対前年同期比６．９％増と成果がでたため、今後も引き続き「高齢者が働きやすい求人」の確保に努めるとともに高齢者対象のミニ面接会の開催等も実施し更なる就職促進に努めます。

（４）その他業務運営についての分析等

当ハローワークの管轄内の求人のうち、特に応募数が少ない介護職の求人について、就職面接会や企業説明会を実施する等、応募の機会を増やす取組みを実施していきます。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

『生活保護受給者等に対する就職数』において、高槻市の常設窓口等の効果や管内自治体との連携が円滑に進み効果的な就労支援ができたことにより目標より高い成果が得られたと思われます。また、『正社員求人数』の確保についても『職員による事業所訪問』を全職員で年間256件実施し、事業所情報の収集や正社員求人の確保等に努めたことと正社員以外の求人の事業所に対して、窓口や事業所訪問等あらゆる機会を通じて正社員求人のメリットやトライアル雇用制度などを説明し正社員求人の勧奨を行ったことが成果につながりました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介により、 正規雇用に結び 付いたフリータ ー等の件数	公的職業 訓練の修 了3か月 後の就職 件数	マザーズハローワーク事業に おける担当者制による就職支 援を受けた重点支援対象者の 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件 数	所で選 択して 記載	所で選 択して 記載
実績	6,952	5,925	2,911	98.0%	98.1%	16.3%	358	406	1,416	220	88.5	20,231	3,477		
目標	7,940	7,000	2,950	90.0%	90.0%	14.8%	313	356	1,423	189	87.4	16,967	4,320		
目標達成率	88%	85%	99%			110%	114%	114%	100%	116%	101%	119%	80%		
(参考)過去3年度平均	8,243	7,429	2,944												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を特に重点的に進めることとし、雇用保険窓口と職業相談窓口とが密接に連携を図りながら、職員・専門相談員による個別支援担当者制の実施や給付制限中の方を対象とした職業相談を中心に取組を行いました。

特に、個別支援担当者制について、初回認定日には全員、以降の認定日には該当者を雇用保険窓口から職業相談窓口へ誘導し、利用を促した結果、459名が利用し、求人情報の提供や応募書類の指導等、就職までの一貫した支援により、就職者218名、就職率47.5%を達成し、支援を受けられた方からは、「同じ職員に就職まで担当してもらい励まされた」などの評価をいただいています。

こうした取組の結果、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標1,180件に対し、1,295件（過去3年度平均1,182件）と9.7%増加しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査や所独自利用者アンケートで、所内掲示物や案内表示が十分でないことや求人受理時の説明が分かりにくいということが判明したことから、求人票をはじめ、イベント情報・ポスター等のわかりやすい、見やすい展示に資するよう、場所・規格・表示に工夫し改善を行いました。また、求人受理時には労働基準法の定めなどについてより分かりやすい説明を行うように努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

管内には介護関係事業所が多く、求人募集は活発である一方、介護関係の仕事を希望する求職者が年々減少しており、介護職の人手不足解消のため、今年度は過去に介護職に応募したことのある求職者に対して、求人情報や就職面接会・見学会の周知を行い、就職に結びつけることができました。次年度も当該取組を引き続き実施して行きます。

（4）その他業務運営についての分析等

管内企業は景気回復の恩恵を余り受けられず、製造業・運輸業等で低迷が続いています。また、大阪市内との求人条件（年間休日・就業時間・給料等）の差が生じており、若年層の地元離れが進んでいます。このため、正社員求人数、就職数とも75%前後の達成率となりました。今後は労働市場の現状や労働者を確保する上での正社員求人のメリットを事業所に強く訴え、多くの正社員求人を受理します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

障害者の就職件数の目標達成のため、特に障害者求職情報誌について掲載情報の充実に努め、毎月作成し未達成企業、雇用実績事業所等への送付の他、職場定着指導や雇用指導にも持参し、新たな求人開拓につなげております。この結果、障害者就職は目標 175 件に対し、234 件（前年度 171 件）に増加しました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブの支 援による正社員 就職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	3,547	2,596	1,295	80.6%	95.1%	17.4%	115	234	306	4,703	1,791		
目標	4,310	3,090	1,180	90.0%	90.0%	17.9%	114	175	221	6,270	2,410		
目標達成率	82%	84%	110%			97%	101%	134%	138%	75%	74%		
(参考)過去3年度平均	4,492	3,337	1,182										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク門真 就職支援業務報告（平成２７年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

新規求職者が減少するなか、雇用保険受給者の早期再就職を重点的に取り組みました。「再就職サポートコーナー」にナビゲーターと職員を配置し、資格決定段階から担当制の個別支援への誘導を強力に行いました。また、初回認定日の職業相談や給付制限中の呼び出し相談等も積極的に取り組みました。こうした取り組みの結果、早期再就職件数は目標値を上回り目標達成率は１１６％となり、過去三年度実績の平均を上回ることができました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

平成２６年度の利用者満足度調査結果では、案内表示に関する満足度が低かったため、ハローワーク門真「ご利用マップ」を作成し、総合案内及び記入台に設置することで求人・求職者の利用案内に活用し、サービスの向上を図りました。

また、当所独自の「接遇統一基準」を作成し、ドレスコードの徹底を図るなどサービス改善に努めた結果、利用者満足度調査については求人者、求職者共に目標の９０％を超えることができました。

そして、相談員へのアンケート結果で製造業や介護事業を中心に事業所訪問希望が多数あったため、職業理解の促進・マッチングの精度向上に資することから、事業所訪問を実施しました。訪問により得られた情報等を職業相談関係職員で共有し、能動的な求人情報提供に努め、早期再就職促進及び求人充足サービスを図りました。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

所独自の就職面接会を一昨年１回、昨年度２回開催しました。このノウハウを継承し、また新規求職者や就職件数、充足数の目標達成に向けて、平成２８年度は就職面接会や一日ハローワーク等の事業に共催開催も含めて６回実施する予定です。併せて、大東市地域職業相談室の周知・広報にも努めます。

（４）その他業務運営についての分析等

平成２７年度末に管内自治体から、ものづくり企業の団体が若者や新卒の採用・定着に苦慮していると相談を受けたことをきっかけに、平成２８年度は当該自治体や企業団体と連携して高校と連携した事業所見学会や説明会の開催等を予定しており、自治体との連携強化だけでなく、これまでハローワークの利用がなかった事業所との連携強化に努めます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

職業意識形成支援の一環として高校生の就職環境並びに就職に対する心構え等の情報を提供し、管内各高等学校の進路指導担当者及び保護者と連携し、新規高卒就職希望者のモチベーションの向上・維持等を図ることにより、就職内定率の向上を目指すため、「ジョブサポ通信」を年間で7号（特別版及び号外版を含む）発行しました。

「ジョブサポ通信」の発行は、高等学校の進路担当教官から新規高卒就職希望者・保護者との就職面談や模擬面接等の資料や参考になり、また新規高卒就職希望者・保護者からは就職活動や面接等で役立ったと好評でした。その結果、平成28年6月末現在、就職内定率は100%となりました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受給者 等の就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により 正規雇用に結び 付いたフリータ ー等の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数		
実績	5,730	4,508	2,200	96.9%	98.0%	15.6%	192	349	380	1,059	16,045	3,278	610		
目標	7,430	5,030	1,890	90.0%	90.0%	15.3%	330	330	379	1,025	15,860	4,650	930		
目標達成率	77%	90%	116%			102%	58%	106%	100%	103%	101%	70%	66%		
(参考) 過去3年度平均	7,706	5,405	1,892												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率